

事業所名 ホームケア―法蓮

作成日：平成 23年 6月 13日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	入居者は年月を重ねる毎に高齢となられ重篤化され居室ですごされる日が多くなりがちである	身体拘束をしないケアの実践	個人の思いを大切に、あるがままの姿で過ごして頂く。寝たきりの方においても外気浴や散歩をして頂き、快い刺激を体験して頂く	3ヶ月
2	26	アセスメント表が、細やかに作成できていない現状がある	センター方式のアセスメント表の介護計画を作成をし、個人の把握につとめる	日々の気付きや変化を、スタッフ同志話し合い、記録する事で介護の見直しを検討する	3ヶ月
3	10	御家族様との交流のある入居とない人との差が大きい	御家族様と、入居者様の交流を深め現状を把握して頂く	毎月のお便りのなかへ、御家族様にお手紙を添えて、行事や催し物企画への参加を呼び掛ける	6ヶ月
4	14	他の事業所(グループホーム)の現状が理解できていない	他の事業所との交流を図り、介護の向上を高める	行事を通して招待したり、参加する機会を持ち互いに意見交換しながら勉強会の場を設ける	12ヶ月
5	49	由緒ある古都奈良に所在しながら奈良を楽しむ機会がない(外出支援)	外出支援により、快い刺激とメリハリのある生活を過ごしていただく	個人の体力に合わせて、奈良公園や御寺、行事などを見学していただく	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい